



2016
OCT
NO. 6

11月12日～25日「女性に対する暴力をなくす運動」×11月「児童虐待防止推進月間」
パール&オレンジボンプロジェクト 2016

全国の児童相談所が、2015年度に対応した児童虐待件数は、前年度比16%増の10万3260件（速報値）となり、過去最多を更新しました。また、日本小児科学会では、虐待で死亡した可能性のある15歳未満の子どもが、全国で年間約350人に上るとの推計を初めてまとめました。DVや虐待による被害件数は増加の一途をたどっており、最も安心・安全な安らぎの場である家庭が、親密な関係の間で起こる暴力の温床であることが指摘されています。

《女性の相談室》



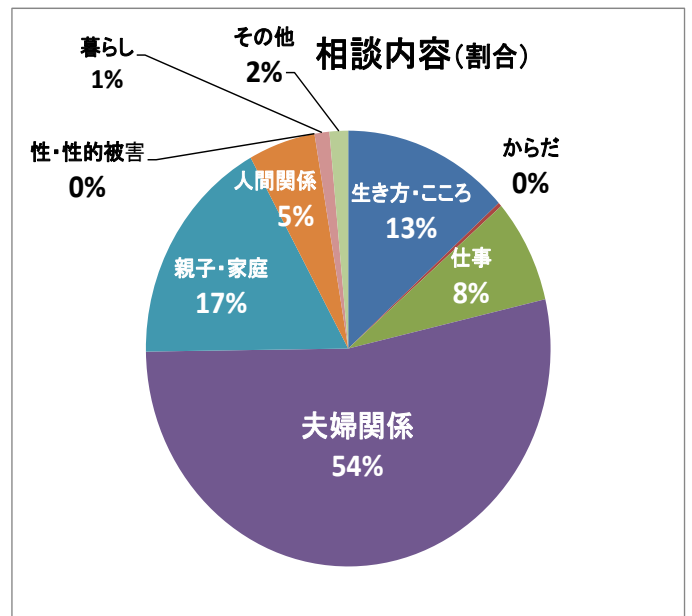
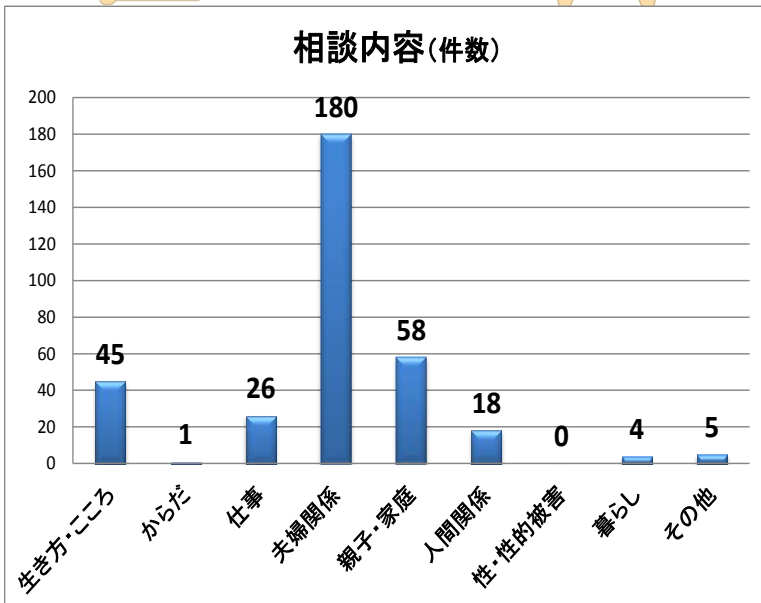
どんな相談があるの？



夫婦の悩みって多いのね！



私も相談してみようかしら？



◆女性の相談室に寄せられた「夫婦関係」相談の53.4%、「親子・家庭」相談の17.2%がDV相談です。

●相談件数の年度比較										(単位：件、%)		
		平成27年度				平成26年度			平成25年度			
		件数	(内DV)	DV割合		件数	(内DV)	DV割合	件数	(内DV)	DV割合	
一般相談 (面接・電話)		213	104	48.8%	事務局 相談 対応	61	40	65.6%	12	10	83.3%	
					総合 相談	159	37	23.3%	165	59	35.8%	
専門相談	フェミニスト・ カウンセリング	99	5	5.1%	法律 相談	22	3	13.6%	22	11	50.0%	
	法律相談	25	6	24.0%								
計		337	115	34.1%	計	242	80	33.1%	199	80	40.2%	

- ◆女性の相談室では、平成26年度まで「総合相談」と「法律相談」を実施していました。平成27年度から、男女共同参画アドバイザーによる「一般相談」を開設し、相談事業を再編・強化しました。
- ◆「一般相談」では、「女性活躍推進のためのワンストップ相談窓口」として、就業・起業の相談や情報提供、離婚問題やDV等のあらゆる相談にワンストップで対応しています。
- ◆「専門相談」では、フェミニスト・カウンセラーによる心の悩みへの心理的サポート、女性弁護士による離婚問題やDV等に関する法律的な相談を行っています。

DVの相談は…



- 長岡京市女性交流支援センター
「女性の相談室」予約・問合せ窓口
☎075-963-5502
- 京都府家庭支援総合センター
DV相談専用電話 ☎075-531-9910
- 京都府警察「総合相談室」
☎075-414-0110 (短縮ダイヤル#9110)
- 内閣府「DV相談ナビ」 ☎0570-0-55210



「虐待かな？」と思ったら



- 長岡京市こども福祉課
子育て支援係 ☎075-955-9558
- 京都府家庭支援総合センター
こども虐待相談 ☎075-531-9900
- 児童相談所全国共通ダイヤル ☎189



き☆ら☆り って？

すべての人が生き生きと暮らせるように、素敵に「き・ら・り」と輝けるように…そんな思いを込めました。みんなが元気になる「き・ら・り」としたヒントを、センターNEWSで発信します！



～ 家庭内暴力を乗り越える ～

“守りたい” 家族の絆…



家庭内暴力の現状



パートナーや、親子・きょうだいの間でおこる家庭内暴力は、周りからは見え難く、介入が難しいのが現状です。これらの暴力は、家族の人間関係の問題だけでなく、社会的・文化的な要因を背景に、私たちの日常生活に潜んでいます。

それは、単に相手に危害を加えるだけではなく、自己の権力を主張する手段として「暴力」が現れることに共通点があります。

家庭内暴力は、家族の間に強者と弱者の関係を作り、依存や従属関係を生み出します。このような関係性の持続が、被害者が加害者から逃れること、また、家族からの暴力を告発することを困難にしています。



家族への援助システム



障がいのある子どもを持つ親、要介護の高齢者を持つ家族、不登校・ひきこもりなどの子どもがいる家族、継父継母をもつ子どもなど、今や、家族が自分たちの力で解決できない複雑な問題が絡み合い、家族を取り巻く問題行動は増加の一途にあります。

そこには、躰と体罰、夫婦喧嘩と DV、介護や育児疲労とネグレクトなどが根底でつながり、様々な暴力という形で現れます。

このような問題行動においては、支援すべき対象を「子ども」、「女性」、「障がい者」、「高齢者」として捉えるだけでなく、「家族」として包括的に捉え、家族一人ひとりのニーズに応じた多様な支援を提供することが、「虐待」や「暴力」の防止に繋がるのではないのでしょうか。



加害者への援助システム



暴力への危機介入として、現在行われている「緊急一時保護」や「保護命令」、虐待による「分離」は、主に家族間の切り離しによる被害者支援です。家族の再統合や修復には、加害者が自らの行動を変えることや、家族間でのコミュニケーションの改善が必要であり、それらがなされない限り、家族間の切り離しは、加害者の無力感や憎悪感を増幅させることになりかねません。

そのため、家庭内暴力には「罰則」だけでなく、加害者自らが行動を変えていくための「援助システム」の構築が求められています。



暴力を乗り越える包括的支援とは…



では、地域社会において家族の孤立を未然に防ぎ、見守る「しくみ」は、どのように作っていけばいいのでしょうか？ それには、家族一人ひとりに関わる支援者の視点から、包括的な支援策を検討し、その支援を継続して行う体制づくりが求められています。

家庭内暴力とは、どの家庭にも潜在するものです。これを個々の家族の問題としてではなく、社会全体の問題として捉え、暴力をふるう側、ふるわれる側、双方の視点から、ともに生きる「家族」の在り方を、今一度考えてみませんか？

11月12日(土) 13:30~16:00

「今」を生きる子どもたちへ

～教育、家庭、社会はどうあるべきか!?～

第1部 講師:渡邊 和彦氏

(京都府警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課
ネットセキュリティ・サポートセンター 副所長)

第2部 講師:藤木 祥史氏

(京都府府民生活部青少年課
立ち直り支援チーム(ユース・アシスト) 支援コーディネーター)

場所:バンビオ1番館 4階 学習室 1

定員:先着 40人



11月16日(水) 13:30~15:30

暴力を乗り越える

～ともに生きる「家族」の在りかたとは～

講師:中村 正氏

(立命館大学応用人間科学研究科・
産業社会学部 教授)

場所:バンビオ1番館 6階 創作室 1

定員:先着 40人



11月19日(土) 10:30~12:30

ガールスカウト京都府第61団 ワークショップ

～みんなでつくる

差別と暴力のない世界～

「イヤっ!」って言えるかな?

場所:バンビオ1番館 6階

女性交流支援センター 交流スペース

定員:先着 10人 参加費:無料

対象:小学校 1～3年生と保護者

★パープル&オレンジリボンの
クリスマスリースを作ります!!



11月30日(水) 13:30~15:30

京都性暴力被害者ワンストップ 相談支援センター京都 SARA

～性暴力被害者支援の取り組みについて～

講師:周藤 由美子氏

(ウィメンズカウンセリング京都 フェミニスト
カウンセラー 京都 SARA スーパーバイザー)

場所:バンビオ1番館 6階 会議室 3

定員:先着 20人



☆行事のお知らせ



《あなたのチャレンジ応援プラン》

再就職応援セミナー 私が決める再スタート! (仮)

～何度でも、何歳になっても

働きたいあなたを応援します!～

講師:中島三栄子さん(株)ママココ代表取締役)

日時:12月10日(土) 10:30~12:30

会場:バンビオ1番館 4階 学習室 1

定員:先着 40人

託児:1歳~就学前幼児 6人(要予約)

申込締切 12月3日(土)



《元気力UP講座》

男女でサンカク!避難所づくり体験(仮)

～誰もが安心して使える避難所とは?～

講師:谷口睦子さん

(京都府男女共同参画センター らら京都)

日時:12月16日(金) 10:30~12:30

会場:バンビオ1番館 6階 創作室 1

定員:先着 20人

託児:1歳~就学前幼児 6人(要予約)

申込締切 12月9日(金)

☆事業報告☆



◆あなたのチャレンジ応援プラン
花子さんからのメッセージ！！
5/31 (火)



柴田政代さん
(Flower Garden Hanako 代表)

◆男女共同参画週間事業講演会
共に自立した生き方を目指して
6/18 (土)



石藏文信さん
(大阪樟蔭女子大学 教授)

西乙訓高校デートDV防止啓発授業
6/8 (水)



◆女性のステップセミナー Part I
~もっと自信をもって生きるために~
いきいき“自分らしさ”発見WORK
①7/15 (金) ②7/22 (金)



安田香珠子さん (女性問題
専門心理カウンセラー)



◆子育て支援講座
親育ち・子育て~思春期とどう向きあうか~
①9/3 (土) ②9/10 (土)



石井登さん
(ACS 学院代表、日本家庭
教育学会認定アドバイザー)

子どものやる気を引き出す！
お母さんのためのコーチング
9/20 (火)



武田由利子さん
(産業カウンセラー、キャリアコンサルタント)



◆女性のステップセミナー Part II
~人生のあらゆるステージで輝くあなたを応援します~
① 7/29 (金)
女性のココロとカラダ~健やかな更年期をむかえるために~



②8/2 (火)
明治・大正期の働く女性たちから学ぶこと



国安澄江さん
(ウィメンズセンター
大阪スタッフ)



佐伯順子さん
(同志社大学大学院
社会学研究科教授)

◆ミニ講座
ももさんのデジカメ講座
9/27 (火)



安井ももよさん
(カメラマン)

◆あなたのチャレンジ応援プラン
働く女性のマネープラン
~知っておきたい！保険・税金・年金の話~
9/13 (火)



西尾育子さん
(特定社会保険労務士)



家族の暴力をのりこえる

当事者の視点による非暴力援助論

味沢道明・小井香欧里・中村正 著
かもがわ出版

家族間の暴力は、外から見えにくく、親密な関係の中で起こるために、暴力を受けていても声を上げにくい状況がある。また、現行法では被害者支援に重きが置かれ、加害者への援助システムは十分ではない。

本書では、虐待当事者の会や非暴力へのグループワークなど、加害者支援の取り組みから、家族の再構築を目指すための具体策を論じる。

巻末に加害当事者の手記も掲載。

正しいパンツのたたみ方

新しい家庭科勉強法

南野忠晴 著
岩波ジュニア新書

高校の英語教師であった著者は、高校生の不規則な生活と無気力さを目の当たりにし「生活力」の大切さを実感。なんと家庭科教師に転身する。生活力を高め、自立する力を身に付けることは、自分を大切に作る心にもつながる。

お金の問題とは？家族の定義って？多様な考え方を受け入れるには？…といった社会で生きるための知識を10代の暮らしに沿ってわかりやすく伝える。

大人も必読！

申込受付中！

みんなの元気UP講座

正しいパンツのたたみ方

～自分を輝かせるスイッチは自分の中にある～

講師：南野忠晴さん

(元大阪府立高校 家庭科教員)

日時：10月18日(火) 13:30～15:30

会場：バンビオ1番館 6階 会議室3

対象：長岡京市在住・在勤・在学の人優先

申込：電話・FAX・電子メールにて



南野忠晴さん



〇いあいさつ〇

男女共同参画アドバイザー

滑田登志美

8月から相談担当男女共同参画アドバイザーとして勤務させていただくことになりました。
「女性の相談室」では、日常の中にある様々なご相談をお受けしています。常に信頼いただける相談窓口であることを心がけていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

◇編集・発行◇

長岡京市女性交流支援センター

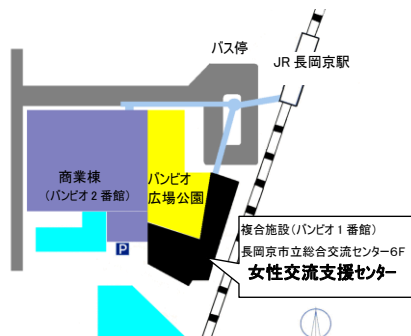
〒617-0833

京都府長岡京市神足2丁目3番1号

長岡京市立総合交流センター6階

TEL 075-963-5501 FAX 075-963-5521

E-mail: josei-c@city.nagaokakyo.kyoto.jp



アクセス
JR京都市線長岡京駅
西口から徒歩1分

休館日
日・祝日及び年末年始

開館時間
月曜日から土曜日
午前9時から午後5時

◇利用のご案内◇